

葉山フリートレース

帆走指示書 (SI)

1 規則

本レースは 2021-2024 国際セーリング競技規則（以下 RRS）、国際ホビークラス規則、および本帆走指示書を適用する。

2 日程

7 月 28 日（日）

10：55 第 1 レース予告信号

14：00 を超えて予告信号が発せられることはない。

スタートの時間は当日の気象状況により変更することがある。

3 競技者への通告

競技者に対する通告は下記グループ LINE を用いて行います。

<https://line.me/R/ti/g/bY4q2dkCxa>

4 参加資格

参加できる艇はホビー 16 のみとする。

また 7 月 21 日までに下記 URL からのエントリーと、

エントリーフィーの支払いを済ませた艇のみ参加資格が与えられる。

<https://chouseisan.com/s?h=2182c4045c4d4ee794978f63552cef6c>

5 レース数

最大レース数は 6 レースとする。

6 コース及びレーシングエリア

6.1 添付図 1 に通過すべきマークの順序・コースを示す。

6.2 レーシングエリアは相模湾レース海面図 E 海面で行われる。（添付図 2）

6.3 コースの変更・短縮は行わない。

7 マーク

マーク 1 およびマーク 2 は、オレンジ色の三角錐形ブイとする。（添付図 3）

8 スタートライン

8.1 スタートラインは、スターボードの端となるコミッティボートのオレンジ旗を掲揚しているポールと、ボートの端にあるオレンジ色の三角錐形マークの間とする。

8.2 スタート信号後 10 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。

9 フィニッシュライン

- 9.1 フィニッシュラインは、ポートの端にあるコミッティボート上の「青色旗」を掲揚しているポールと、スターボードの端にあるオレンジ色の三角錐形マークの間とする。
- 9.2 トップ艇がマーク2を回航後、10分経過してもマーク2を回航していない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった（DNF）」と記録される。

10 スタート信号

- | | | | |
|------------------------|---------|----------|--------|
| 1) スタート 6 分前 | オレンジ旗掲示 | | |
| 2) スタート 5 分前 | クラス旗掲示 | 音響信号 1 声 | 予告信号 |
| 3) スタート 4 分前 | P 旗掲示 | 音響信号 1 声 | 準備信号 |
| 4) スタート 1 分前 | P 旗降下 | 長音信号 1 声 | |
| 5) スタート | クラス旗降下 | 音響信号 1 声 | スタート信号 |
| 6) 先行艇が最終マーク回航後、ブルー旗掲示 | | | |

11 延期信号

まだスタートしていないレースを延期する時に、音響信号 2 声とともに AP 旗が掲げられる。
この AP 旗が音響信号 1 声とともに降下された 1 分後にスタートの予告信号が発せられる。

12 リコール

- 12.1 1 艇またはそれ以上の艇が早過ぎるスタートをした場合リコール旗(X 旗)を掲揚し音響信号を 1 声する。
この信号は、全てのリコール艇が正規のスタートをしたとき降下する。
- 12.2 リコール艇は本部船よりそのリコールナンバーまたはセールナンバーを読み上げるが、その確認は各艇の責任とする。
- 12.3 復帰しない艇があってもスタート 4 分後にリコール旗を降下する。
- 12.4 第 1 上マーク回航後のリコール解消は認めない。

13 ゼネラルリコール

- 13.1 ゼネラルリコールの場合、スタート信号後に第 1 代表旗を掲揚し音響信号を 2 声する。
- 13.2 新しいスタートは、1 分間ルール及びラウンド・アン・エンドルールが適用される。
- 13.3 第 1 代表旗が降下された場合、1 分後に予告信号（クラス旗掲示）が発せられる。

14 リタイア

- 14.1 リタイアしようとする艇は速やかにレース海面を離れコミッティボートにリタイアの意思を伝えなければならない。
- 14.2 各レースに出艇の意思のない場合にはその旨（DNC）を届けること。

15 抗議

- 15.1 全ての抗議は抗議締め切り時刻以内にレース本部に提出されなければならない。
- 15.2 抗議締め切り時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が「本日はこれ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 180 分とする。

16 得点

- 16.1 本大会の成立には 1 レースを完了させることが必要である。
- 16.2 完了したレース全てをカウントし、レース得点の合計とする。

17 安全

- 17.1 各選手は出艇中は常にライフジャケットを着用しなければならない。
- 17.2 ウエットスーツは代用として認められない。
- 17.3 各艇は、着艇後速やかに下記グループ LINE 内で、帰着した事を連絡しなくてはならない。

<https://line.me/R/ti/g/bY4q2dkCxa>

また LINE を使用していない方は、090-6920-1710（勝元）まで電話かショートメッセージで帰着したことを連絡しなくてはならない。

出艇申告は行わなくて大丈夫です。

その他、当日不参加などの連絡も上記の方法でご連絡ください。

18 失格に替わる罰則

RRS44.1、「2 回転ペナルティ」を「1 回転ペナルティ」に置き換える。

連続する 1 回のタックと、1 回のジャイブを 1 回転とする。

19 リスクステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

20 責任の所在

- 20.1 大会の参加者は全員各自の責任と危険負担のもとに参加すること。
- 20.2 主催者及びレース委員会は、本帆走指示書に基づくレースに参加したことによって生ずる、陸上及び海上で人及び物に起こり得るいかなる損失、障害、負傷、不備、死亡に対して一切の責任を負わない。
- 20.3 スタートするかしないか、或いはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

21 保険について

- 21.1 競技者は自己の責任と負担において、自己及び第三者のあらゆる損害を十分に補償できる保険に加入していることが望ましい。
- 21.2 競技者が自ら被りまた第三者に与えた損害については、全て当事者間で解決するものとし、主催者及びレース委員会は一切関知しない。

22 注意事項

- 22.1 レース海面は他のヨットの練習や定置網、操業中の漁船、プレジャーボート、SUP、シーカヤック、ウィンドサーフィン等が多いので注意すること。特にアンカリング中の釣りボートは早めに避けること。
- 22.2 環境保全のため、レース艇、運営艇からのごみの投棄は禁止する。

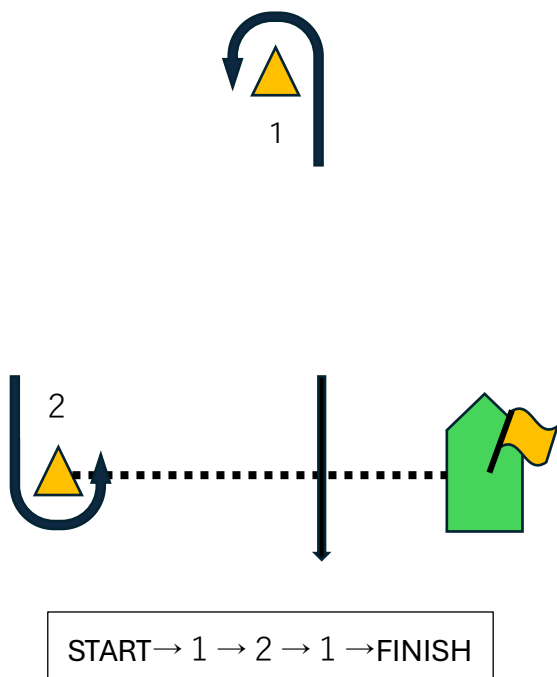
23 問い合わせ先

勝元一也

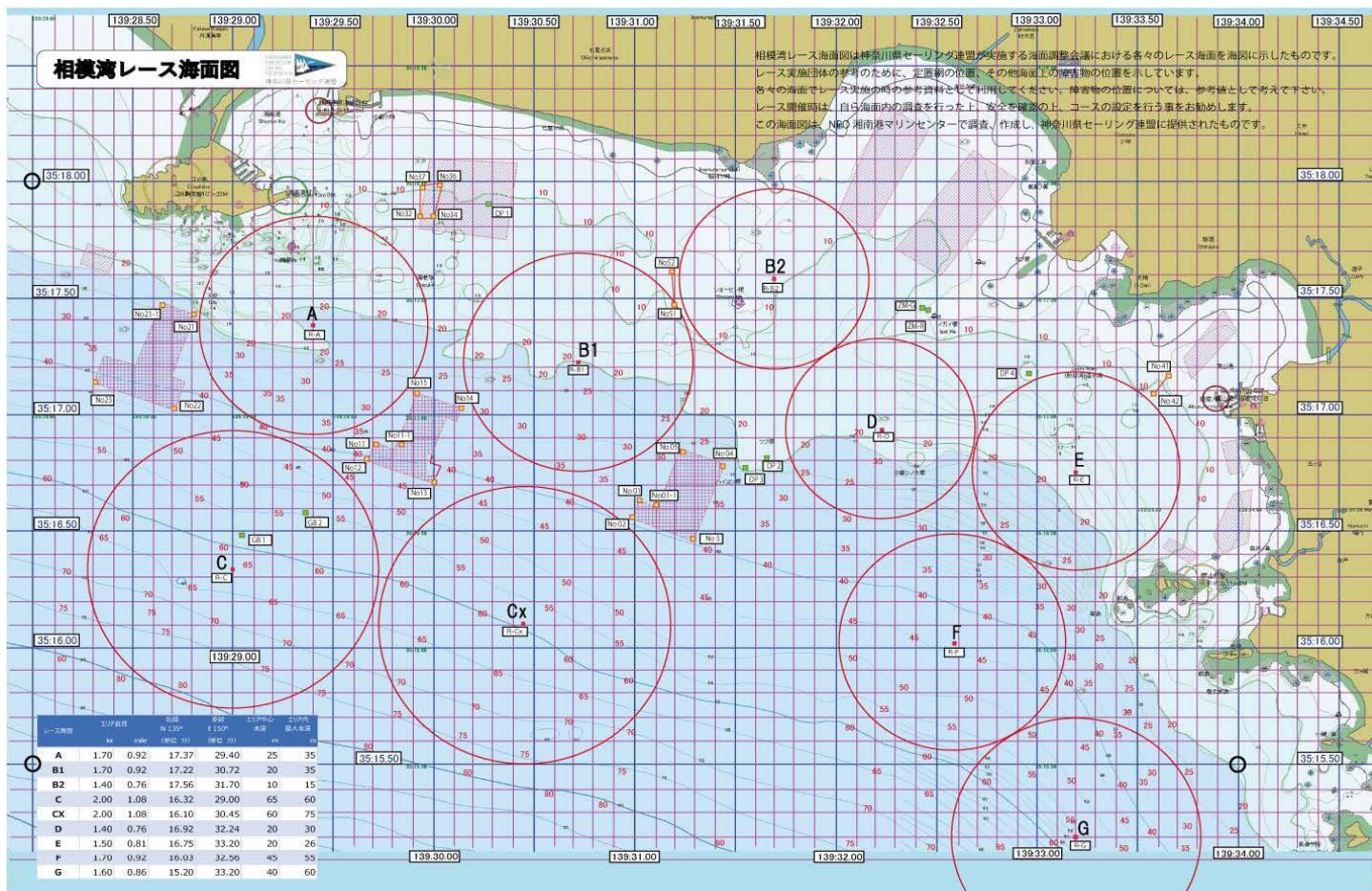
090-6920-1710

hobie16.kaz.3806@gmail.com

添付図 1



添付図 2



添付図 3

